

第7回

おとなの寺子屋

テーマ マツマツ 松江は君を待つ

松江にも「エール」の想いがこめられた歌があった?!

朝ドラのモデル古関裕而さん作曲の「松江夜曲」。あの音丸さんが歌う松江夜曲を聴き、歌と歌から見える松江の歴史などについて話をしてみませんか。

松江夜曲を知らない人も、知る人も今こそ、さあご一緒に…

日時 2021年10月7日(木) 18:30~19:30

松江夜曲って何?

松江夜曲とは

昭和23年松江で戦後の復興と地域振興のため「貿易と観光大博覧会」が開催されました。そのテーマソングとして作られたのが松江夜曲。松江のまちの風情をよく表現した歌詞と音楽は当時ゴールデンコンビといわれた作曲家 古関裕而と作詞家 西條八十のふたりによるもの。曲には振りがつけられ、浴衣を来た市民が商店街などを踊り歩き、それは風習になっていったとされています。



場所 松江市市民活動センター(松江市白潟本町43)
寺子屋カフェ LAB KITCHEN内フリースペース

参加費 無料



お問い合わせ先:松江市市民活動センター 2階受付(0852-32-0800)
主催:松江市市民活動センター指定管理者 株式会社江友